甘味資源作物産地生産体制強化緊急対策事業 かんしょ生産性向上緊急支援事業 (かんしょ重要病害虫対策事業)

事業実施計画書

事業実施年度事業実施主体県・市町村地区名

令和○年度

第 1	事業の	H	6
#	事業())	н	H)

第2 実施地区における現状

かんしょ作付面積:	ha サツマ	マイモ基腐病発生ほ場面積:	ha	うち収量3割以上減ほ場面積:	ha
_うち青果用:	ha	うち青果用:	ha	うち青果用:	ha
うち焼酎用:	ha	うち焼酎用:	ha	うち焼酎用:	ha
うちでん粉原料用:	ha	うちでん粉原料用:	ha	うちでん粉原料用:	ha

第3 事業計画総括表

男 <u>ろ</u>	5.3 事業計 																
者	『道府県	事業実施			目標数値			受	益	古光	:中公工バ			負担区分		ウフェ	
	3及び市 町村名	主体名及 び地区名	成果目標	現状	目標	増減率	用途	戸数	面積		内容及び 、台数、面積等)	事業費	国庫補助金	事業実施主 体	その他	完了予 定日	備考
			重発の10%以上増乗したほうには場の10%以上増乗したほうには当たり収上増乗したほうにのは、 ままに合うには、 はままには、 はままには、 はままには、 はままままが、 はままままが、 はまままが、 はままままが、 はままままが、 はままままが、 はままままが、 はまままが、 はまままが、 はまままが、 はまままが、 はまままが、 はまままが、 はまままが、 はままままが、 はまままが、 はままままが、 はままままが、 はまままままままが、 はまままままが、 はまままままままままま	(○年度)	(○年度)			【目標年度】 (○年度) 戸 【現状】 (○年度) 戸	ha 【現状】 (○年度)	ほ場の残渣処理	事業量 (単価、戸数、量、面積等) (単価、本数、個数、量等) (単価、資材名、量等) (単価、検体数) (単価、機械名、台数等) (単価、薬剤名、面積等) (単価、薬剤名、面積等) (単価、資材名、面積等) (単価、資材名、面積等) (単価、資材名、面積等) (出目、面積等)	円 -	H	円	円 H		
	合計																

- (注) 1「成果目標」の欄には、実施要領別記3第3の1に掲げる目標を1つ以上記入すること。
 - 2 「目標数値」の欄には、具体的な数値を記入すること。なお、現状値については、原則、直近のデータとし、根拠が確認できる資料を添付すること。
 - ³ 事業の目標年度は、事業の対象として作付けされるかんしょが収穫される年度とすること。ただし、実施要領別記3の第1の1の(6)については事業実施年度の翌々年度、第1の1の(9)のウ及びエの事業については再作付けされたかんしょが収穫される年度とすること。
 - 4 「負担区分」の欄については、国庫補助金以外からの拠出があった場合や、地方公共団体等からの補助があった場合には、その金額を事業実施主体及びその他に記載し、事業実施主体以外の団体が別途 費用を負担する場合には「備考」の欄にその団体名及び補助率を記入すること。
 - 5 「備考」の欄については、事業区分ごとに、仕入れに係る消費税等相当額について、これを減額した場合には、「除税額○円 うち国費○円」と、同税額がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ記入するとともに、同税額を減額した場合には、備考の欄に合計額(「除税額○円 うち国費○円」)を記入すること。

第4 事業の成果目標

事業実施地	区における	被害狀況	レ対策
T * * * / / / / / / / / / / / / / / / /	12.1CAU() (a)	179X TT 4/1 (1)	

病害虫被害の種類	被害状況と対策

- (注) 1 「病害虫被害の種類」の欄には、事業の対象となる病害虫名を記載すること。
 - 2 「被害状況と対策」の欄には、事業実施地区における現在の被害状況等を踏まえ、どのような対策を行うのか、具体的に記述すること。

2 具体的な成果目標

2 具体的な放果				41: 11:14 > -0 >			
成果目標	(重要病害虫が発生したほ場 	の10 a 当たり収量の10%増加、重要症	§害虫が発生したほ場面	積の割合を10ポイン	卜以上削減)		
	現状値(〇年度):	○ t /10a又は○%	目標値(○年度):	C)t /10a又は○% 増減率:	○%増加又は○ポイント削減	
目標値		(防除用機械の導入に取り組む場合)	目標値(○年度):	С) t /10a又は○% 増減率 :	○%増加又は○ポイント削減	
	(多作物への転割	ぬまたは輪作の実証に取り組む場合)	目標値(○年度):	C) t /10a又は○% 増減率 :	○%増加又は○ポイント削減	
目標数値決定根拠							
具体的な取組	(取組例) ○被害が著しいほ場を対象とした取組のうち次期作への対策 ・土壌消毒剤の購入費 (○ha) ・土壌消毒に使用する被覆資材の購入費 (○ha)						
事業評価の検証方法 (実績値の算出方法)	○年産の実績により検証。						
みどりの食料システム法 に基づく計画認定の有無		地域計画策定の有無	有・	無			

- (注) 1 「具体的な取組」の欄については、目標に対応した具体的な値、取組内容、予定規模を記入すること。
 - 2 「事業評価の検証方法」の欄については、具体的な検証方法を記入すること。

第5 事業実施主体

1 事業実施主体の概要

名称	所在地		構成員
(設立年月日)	7月11年11日	氏名	所属・職名
○○生産組合 (○年○月○日)		00 00 00 00 00 00	J A○○事業本部 本部長 ○○でん粉工場 代表

2 協力機関

区分	組織名	担当業務
地方公共団体	○○県	
民間団体	○○組合	

(注) 事業実施主体の構成員に含まれている組織は除くこと。

第6	;	業全体	の実施	スケ	ジュ	ール
'AJ C	, +	T. 17		/ · /	_	/ -

事業の実施時期	取組の内容
(年度)	
月	
月	
月	
月	

⁽注) 「取組の内容」」の欄には具体的取組を記述し、必要に応じて補足資料を添付すること。また、上記内容が分かる資料の添付に替えてもよいこととする。

第7 事業内容及び事業費等

(単位:千円)

5 <u>1 </u>				(半江・17)
事業項目	事業費	うち国費	積算根拠 (単価×数量等)	備考
1 ほ場の残渣処理				
2 ウイルスフリー苗及び健全な種いもの利用				
3 苗及び苗床の消毒				
4 種いも及び苗の罹病検査				
5 トンネル栽培等早期栽培の推進				
6 防除用機械の導入				
7 薬剤の散布				
8 堆肥の散布				
9-1 土壌消毒				
9-2被覆資材の導入				
9-3他作物への転換				
9-4輪作の実証				
合 計				·

⁽注) 1事業に取り組まない事業項目については、表から削除すること。

² 備考欄には想定している被害規模等を記載すること。

第8	導入機械の規模決定根拠等	(防除用機械の導入、	輪作の実証の対策)
210		(12) 121) 11 11/2(12) × 2 11 2 1	

1 規模決定の根拠

機械の種類	受益面積	導入機械の1時間当たり作業能力	一日当たり作業可能時間	1作期当たり作業可能日数	年間作業可能面積	必要台数	備考
10人10人・ノ1年末日	(ha) ①	(ha/時間) ②	(時間/日)③	(日) ④	(ha) $5=2\times3\times4$	(台) ①÷⑤	C. HIA
					0	#DIV/0!	
	②、③、④の算出根拠	九					
		1		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	^	#DTU /01	1
	0 0 0 44-11-1				0	#DIV/0!	
	②、③、④の算出根拠	业					

2 導入機械等保管場所

農業機械等名	農業機械等の保管・設置場所	導入時期	備考
		年 月	

3	動産保険等の内容

1	農業機械の	11 _	フ重業芸	华语宁士	出の計画
4	三主燃州(/)	1) —	A # E A	工 : 1 上 /	<i>†]→</i> (/) = T H

リース事業者等選定方法

(注) 一般競争入札、指名競争入札等、リース事業者の選定方法の計画を記載すること。

5 リース料助成額

農業機械等名	名(型式)									
リース期間	開始日~終了日(※1)		~ (目)			(日)	備考			
ケーク朔间	リース借受日から○年間 (※2)				(年)					
リース物件取得予	定価格(消費税抜き)	1				(円)	消費税: 円			
リース期間終了後	の残存価格(消費税抜き)	2				(円)				
リース料助成申請	額(注2)	3				(円)	(リース諸費用内訳)			
リース諸費用(金	利・保険料・消費税等)	4				(円)	保険料: 円 固定資産税: 円			
機械利用者負担リ	ース料(税込み)	(5)				(円)	金利: 円 消費税: 円			

- (注) 1 ※1及び※2については、いずれかを記入すること。
 - 2 リース料助成申請額③は、A、Bいずれか小さい額を記入すること(千円未満は切り捨て)。
 - A: (①× (リース期間/法定耐用年数))×1/2以内
 - B: (①-②) ×1/2以内
 - 3 複数の農業機械等をリースする場合は、欄を適宜追加して記載すること。
 - 4 機械納入業者の見積書の写し(2社以上)、リース期間、残価設定額、リース諸費用、リース料金等が確認できる資料の写し等を添付すること。

6	オープンAPI〜	への対応	(トラクター	・を導入又はリー	ース導入する場合)
---	----------	------	--------	----------	-----------

導入又はリース導入するトラクターのメーカーが、APIを自社webサイトや農業データ連携基盤に表示すること等を通じて、データを連携できる環境を整備しているかどうか確認の 上、以下の該当する□にチェック。

- □ 整備している(又は整備する見込みである)
- □ 整備していない

【参考】

APIを自社webサイトや農業データ連携基盤に表示すること等を通じて、データを連携できる環境を整備している、又は整備する見込みである農機メーカー(令和4年11月1日時点農林水産省調べ)

国内メーカー: 井関農機株式会社、株式会社クボタ、三菱マヒンドラ農機株式会社、ヤンマーアグリ株式会社

海外メーカー: AGCO Corporation(Fendt、MASSEY FERGUSON、Valtra) 、CLAAS KGaA mbH、CNH industrial N.V (Case IH, New Holland, Steyr) 、Deere & Company(John Deere)、SDF group(SAME、DEUTZ-FAHR、Lamborghini)

(注) 農機データを取得するシステムを備えたトラクターを製造していないメーカーの製品を導入する場合は、これに当たらない。 整備していないにチェックがついた場合は、整備しているメーカーのトラクターに変更すること。農機データを取得するシステムを備えたトラクターを製造し、データを連携できる環境を整備していないメーカーのトラクターの導入を希望する場合は、別途その理由書を添付するものとする。

第9 経費の配分及び負担区分

ル <u>ゥー性英々能力人・スコーカ</u>					
事 業 名	総事業費		負担区分		備考
事 术 4	(A+B+C)	国庫補助金(A)	事業実施主体(B)	その他(C)	m Э
かんしょ重要病害虫対策事業	円	円	円	円	
合 計					

⁽注)「備考」の欄には、仕入れに係る消費税相当額について、これを減額した場合には「除税額○○○円うち国費○○○円」を、同税額がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」と記入すること。

第10 収支予算(又は精算)

(1) 収入の部

区分	本年度予算	前年度予算	月	備考		
四 月	本十反 「 并	刊十尺丁并	増	減)m ~ 5	
国庫補助金その他	円	円	円	円		
合 計						

(2) 支出の部

区分	本年度予算	前年度予算	H	備考	
区月	平十尺「异	*十尺] 开		増 減	
	円	円	円	円	
合 計					

第11 添付書類(添付しない書類名は削除すること。)

- (1) 定款、寄附行為等主に営む事業内容が確認できる書類及び収支予算(又は収支決算)を添付すること。
- (2) 事業費の積算根拠添付資料を添付すること。
- (3) 導入農業機械の規模決定根拠資料、カタログ等を添付すること。
- (4) みどりの食料システム法に基づく認定計画がある場合は、環境負荷低減事業活動実施計画、特定環境負荷低減事業活動実施計画、基盤確立事業実施計画のいずれかを添付すること。
- (5) 地域計画(農業経営基盤強化促進法(昭和55年法律第65号。)第19条に規定する地域計画をいう。)が策定されている場合は、それがわかる資料を添付すること。
- (6) その他地方農政局長等が必要と認める資料を添付すること。

第12 受益農家一覧

1 被害が著しいほ場を対象とした取組

עוך ו	1 仮告か者しいは場を対象とした収租													
		サツマイモ	サツマイモ基腐病の被害がなかった 直近の年産			当年産					次年産			
	受益 経営体			10a当たり収	40 In I I	被害	が著しいほ場	(30%以上の減	収)	取組面積				備考
		作付面積	総出荷量	量 (A)	総作付 面積	作付面積	出荷量	10a当たり収 量 (B)	減収率 (1-(B÷A))×100	土壌 消毒	被覆資材導 入	他作物 への転換	輪作の実証	
		a	kg	kg/10a	a	a	kg	kg/10a	%	a	a	a	а	
1				#DIV/0!				#DIV/0!	#DIV/0!					
2				#DIV/0!				#DIV/0!	#DIV/0!					
3				#DIV/0!				#DIV/0!	#DIV/0!					
4				#DIV/0!				#DIV/0!	#DIV/0!					
5				#DIV/0!				#DIV/0!	#DIV/0!					
6				#DIV/0!				#DIV/0!	#DIV/0!					
7				#DIV/0!				#DIV/0!	#DIV/0!					
8				#DIV/0!				#DIV/0!						
9				#DIV/0!				#DIV/0!						
10				#DIV/0!				#DIV/0!	#DIV/0!					
	合計	0	0		0	0	0			0	0	0	0	

- (注) 1 「備考」の欄については、課税売上高が1千万円以上の者には○を記入すること。
 - 2 農家数が10人を超える場合は、適宜欄を追加して記入すること。

2 機械の導入(防除用機械の導入、輪作の実証の対策)

 	D24 D24 - 11 2 4 (D4 D4 D1 D2							
	導入機械名	型式・規格・能力	導入台数(台)	受益経営体名	受益面積(ha)	うちでん粉原料用かんしょ (ha)	オペレーター	備考
1								
2								
3								

- (注) 1 「備考」の欄については、受益農家のうち課税売上高が1千万円以上の受益農家には○を記入すること。
 - 2 様式が不足する場合は、適宜欄を追加して記入すること。
 - 3 「オペレーター」欄は、オペレーターに○を付すこと。